

## 5章 高齢期（55歳以上）における転職行動の特質と課題

### 1節 現在の勤務先の概要と現在の勤務先に転職した過程

#### 1. 現在の会社（勤務先）の概要

会社（勤務先）の業種は、「サービス業」が24.4%で最も多く、次いで、「運輸業、郵便業」（16.5%）、「製造業」（12.3%）、「医療・福祉」（8.6%）がこれに続いている。

会社（勤務先）の従業員規模は「100～299人」が38.6%で最も多く、次いで、「300～999人」（34.0%）、「1,000人以上」（12.6%）がこれに続いている。

職場（事業所）の所在地は「首都圏、京阪神都市圏、中京都市圏、札幌・仙台・新潟・静岡・浜松・広島・岡山・北九州・福岡以外の地域（その他の地域）」（32.6%）で最も多く、次いで、「首都圏」が32.1%、「札幌・仙台・新潟・静岡・浜松・広島・岡山・北九州・福岡」（15.2%）がこれに続いている。

#### 2. 現在の仕事・職場の満足度

現在の仕事・職場の満足度についてみると、「仕事内容」（「満足している＋「やや満足している」の合計比率：66.9%）及び「職場での人間関係」（同64.4%）に満足している者が多くなっている。これに対して、「処遇」（同48.8%）及び「収入」（同39.0%）については満足している者が半数にも満たない。こうした状況を反映して、「総合的な満足度」は「満足」（「満足している18.1%＋「やや満足している」37.4%）が56.1%、「どちらともいえない」が28.9%、「不満」（「あまり満足していない」11.1%＋「不満である」2.6%）が13.7%を占めている。

#### 3. 直前の勤務先との関係

##### （1）直前の勤務先との賃金比較

直前の勤務先と比べて、現在の賃金はどの程度変化したのかについてみると、「3割以上減少」が45.7%で最も多く、ついで、「1～3割減少」（22.2%）、「変わらない」（15.7%）がこれに続いている。ちなみに、「増加した」（「3割以上増加」2.5%＋「1～3割増加」4.1%「1割未満増加」3.2%）は9.8%、「変わらない」は15.7%、「減少した」（「1割未満減少」3.8%＋「1～3割減少」22.2%＋「3割以上減少」45.7%）は71.7%であり、直前の勤務先と比べて、賃金が減少した者が7割強を占めている。

##### （2）直前の勤務先での雇用形態

直前の勤務先での雇用形態は「正社員」が90.3%、「正社員以外」が8.4%である。

#### 4. 現在の勤務先に転職した過程

##### (1) 現在の勤務先に入社するまでの期間

現在の勤務先に入社するまでの期間は、「すぐに」が50.8%を占め最も多く、ついで、「1～3ヶ月」(12.4%)、「1日～1ヶ月」(10.6%)がこれに続いている。

##### (2) 現在の会社に入社した年齢

現在の会社に入社した年齢は、「55～59歳」が42.5%で最も多く、ついで、「60歳以上」(30.9%)、「52～54歳」(15.1%)がこれに続いており、平均すると57.7歳になる。

##### (3) 現在の会社に入社した理由

現在の会社に入社した理由は、「収入のため」が38.7%で最も多く、ついで、「自分の経験や能力を活かしたいから」(29.9%)、「働いて欲しいと頼まれたから」(17.8%)、「職場環境や労働条件がよいから」(11.5%)、「健康のため」(10.8%)がこれに続いている。

##### (4) 現在の会社に入社した経路（あっせん機関等）

現在の会社に入社した経路（あっせん機関等）は、「前の会社」が22.5%で最も多く、ついで、「安定所（ハローワーク、パートバンク、人材銀行等）」(22.0%)、「縁故（知人、友人なども含む）」(21.3%)、「出向」(14.3%)、「広告（求人情報誌・インターネット等も含む）」(6.5%)がこれに続いている。

## 2節 最も長く勤務していた会社の概要と経験した仕事

### 1. 最も長く勤務していた会社（勤務先）の概要

#### (1) 最も長く勤務していた会社に入社した年齢

これまで最も長く勤務していた会社に入社した年齢は、「20～30歳未満」が47.2%で最も多く、ついで、「20歳未満」(29.9%)、「30～40歳未満」(16.4%)がこれに続いている。

#### (2) 最も長く勤務していた会社の業種

最も長く勤務していた会社の業種は、「製造業」が24.5%で最も多く、次いで、「金融・保険業」(11.5%)、「その他の産業（行政機関等）」(10.8%)、「運輸業、郵便業」(10.3%)、「卸売業・小売業」(9.8%)がこれに続いている。

#### (3) 最も長く勤務していた会社の従業員規模

最も長く勤務していた会社の従業員規模は、「1,000人以上」が52.4%で最も多く、ついで、

「300～999人」(18.0%)、「100～299人」(11.8%)がこれに続いている。

## 2. 最も長く勤務していた会社で従事していた仕事と専門分野

### (1) 従事していた仕事内容(職種)

最も長く勤務していた会社で従事していた仕事内容(職種)は、「管理的職業従事者」が32.5%で最も多く、ついで、「専門的・技術的職業従事者」(24.1%)、「事務従事者」(14.6%)、「販売従事者」(7.6%)がこれに続いている。

### (2) 就いていた最も高い職位

最も長く勤務していた会社で就いていた最も高い職位は、「課長クラス」が33.6%で最も多く、ついで、「部長クラス」(23.1%)、「一般」(14.9%)、「係長・主任クラス」(14.7%)がこれに続いている。

### (3) 最も長く勤務していた会社での専門分野

最も長く勤務していた会社で、「専門分野と言える分野があった」(「専門領域と言える分野があった」44.4%+「どちらかといえば専門領域といえる分野があった」30.1%)は74.5%、「どちらともいえない」が15.9%、「専門分野と言える分野がなかった」(「専門領域と言える分野がなかった」4.6%+「どちらかといえば専門領域といえる分野がなかった」4.4%)は9.0%である。

## 3. 最も長く勤務していた会社での在籍年数と経験した仕事内容(職種)

### (1) 在籍年数

最も長く勤務していた会社での在籍年数は、「30～40年未満」が43.3%で最も多く、ついで、「20～30年未満」(21.1%)、「10～20年未満」(15.2%)、「40年以上」(12.5%)がこれに続いている。

### (2) 経験した仕事内容(職種)

最も長く勤務していた会社で経験した仕事内容(職種)は、「管理的職業従事者」が52.4%で最も多く、ついで、「専門的・技術的職業従事者」(38.3%)、「事務従事者」(33.3%)、「販売従事者」(17.1%)、「サービス職業従事者」(10.8%)、「生産工程従事者」(10.0%)がこれに続いている。

## 4. 最も長く勤務していた会社の退職

### (1) 最も長く勤務していた会社の退職時の年齢

最も長く勤務していた会社の退職時の年齢は、「50～60歳未満」が53.0%で最も多く、

ついで、「60歳以上」(22.2%)、「40～50歳未満」(12.6%)がこれに続いている。

## (2) 最も長く勤務していた会社を辞めた理由

最も長く勤務していた会社を辞めた理由は、「定年・契約期間の満了のため」が36.3%で最も多く、ついで、「倒産や経営不振など会社都合のため」(15.8%)、「職場の人間関係がよくなかった」(5.3%)がこれに続いている。

## 3節 最も長く勤務していた会社の能力開発政策と職業生活

### 1. 最も長く勤務していた会社の能力開発政策

最も長く勤務していた会社の能力開発政策についてみると、「責任ある仕事に就く機会を提供していた」(「あてはまる」+「ややあてはまる」の合計比率：56.5%)を挙げる者が最も多く、ついで、「組織内で能力を向上させる機会を提供していた」(同54.6%)、「チャレンジすることが認められた」(同52.5%)、「多様なスキルを身につける機会していた」(同51.4%)、「フレキシブルに対応することが求められた」(同51.2%)、「積極的に配置転換を行っていた」(同46.1%)がこれに続いている。

### 2. 最も長く勤務していた会社での職業生活

#### (1) 職業生活で取り組んできたこと

最も長く勤務していた会社での職業生活で取り組んできたことについてみると、「困難な壁に直面してもどうにか乗り越えられると信じていた」(「あてはまる」+「ややあてはまる」の合計比率：69.0%)を挙げる者が最も多く、ついで、「努力さえ惜しまなければ、大抵の問題を対処することができた」(同68.6%)、「周囲の状況の変化に、効果的に対応することができた」(同58.0%)、「問題に直面しても、私にはいくつかの解決策を挙げられるほどの柔軟さが備わっていた」(同57.9%)、「目的を見失わずにゴールを目指すことができた」(53.1%)がこれに続いている。

#### (2) 主に担当した仕事内容

最も長く勤務していた会社で主に担当していた仕事内容についてみると、「職場の目標設定に関わる仕事」(「あてはまる」+「ややあてはまる」の合計比率：57.4%)を挙げる者が最も多く、ついで、「他の部署の人と頻繁に接する仕事」(同51.5%)、「納入業者や顧客などといった会社外の人と接する仕事」(同49.8%)、「職場を改善する方法の検討や提案に関わる仕事」(同49.3%)、「長期的な課題の解決方法の検討に関わる仕事」(同46.0%)、「職場の仲間への情報提供に関わる仕事」(同45.3%)、「新しい手続きや方法を考える仕事」(41.0%)、「予算獲得のための提案書作成に関わる仕事」(同35.8%)がこ

れに続いている。

### (3) 仕事・キャリア・収入に関する満足度

最も長く勤務していた会社での仕事・キャリア・収入に関する満足度についてみると、「仕事を通じて、為し得たことに満足」（「あてはまる」＋「ややあてはまる」の合計比率：68.9%）を挙げる者が最も多く、ついで、「自分のキャリア目標に向けて進んでいることに満足」（同 52.3%）、「目指したスキルを身につけることに向けて進んでいることに満足」（同 47.4%）、「収入に関して、目指すべき目標に向けて進んでいることに満足」（同 46.5%）がこれに続いている。

### (4) コミュニケーションスキルの保有状況

最も長く勤務していた会社でのコミュニケーションスキルの保有状況についてみると、「自分の感情をコントロールすることができる方だと思う」（「あてはまる」＋「ややあてはまる」の合計比率：65.7%）を挙げる者が最も多く、ついで、「周りの人や状況に合わせて生活することができる方だと思う」（同 64.7%）、「自分の気持ちを自分でよく理解している方だと思う」（同 62.9%）、「誰かの立場になってその人の気持ちを理解することができる方だと思う」（同 60.9%）、「物事を客観的に捉えることは難しくないと思う」（同 59.3%）、「周りの人とよい関係を築くことは難しくないと思う」（同 59.1%）、「自分の気持ちを言葉にすることは難しくないと思う」（同 51.2%）、「ストレスに上手く対処することができる方だと思う」（同 48.5%）、「人をうまく扱うことができる方だと思う」（同 48.1%）、「自己主張することができる方だと思う」（同 39.5%）、「大抵の物事に対して楽観的な見方をしがちだと思う」（同 38.3%）、「他人の感情に影響を与えることができると思う」（同 37.7%）、がこれに続いている。